

- 問1 四大文明において発達した文字のうち、中国の黄河文明の流れを汲む「甲骨文字」に関する説明として、他の文明の文字と混同しないよう正しく述べたものはどれか次の中から選びなさい。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. メソポタミアで発達し、粘土板に筆の茎を押し当てることで鋭い直線の組み合わせとして表現された。 | 2. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれた象形文字であり、東アジアで広く使われる漢字の起源となった。 | 3. インダス川流域で見つかった石の印章などに刻まれており、現在も解読が進んでいない文字である。 | 4. エジプトで発達し、パピルスと呼ばれる紙のような材料に宗教儀礼の内容などが記された。 |
|---|--|--|--|
- 問2 次のア～エに示す歴史的事象について、発生した年代の古い順に正しく並べたものはどれですか。
ア：渡来人によって須恵器の作製技術が伝えられた。 イ：聖武天皇の遺品などが正倉院に納められ、天平文化が栄えた。
ウ：足利義満によって明との間で勘合貿易が開始された。 エ：豊臣秀吉による朝鮮侵略の際、連れてこられた陶工により陶芸技術が広まった。
(2025年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 1. イ → ウ → ア → エ | 2. ア → イ → ウ → エ | 3. ア → ウ → イ → エ | 4. イ → ア → エ → ウ |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
- 問3 古代中国の文明が発展する過程で、思いやりの心（仁）と正しい行い（礼）を基本とした政治を説き、のちに日本や朝鮮半島などの東アジア諸国の政治や教育に大きな影響を与えた人物は誰ですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. シャカ | 2. 卑弥呼 | 3. 始皇帝 | 4. 孔子 |
|--------|--------|--------|-------|
- 問4 中国の古代文明における道具の使用や、文字が果たした役割についての説明として、歴史的な背景を踏まえた正しい記述はどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. ナイル川の氾濫を予測するために天文学が発達し、その計算結果を記録するために文字が独占的に使われた。 | 2. 農作業を効率化するために鉄製の農具が広く普及し、土地の所有権を明確にするために文字が発明された。 | 3. 巨大な王の墓を建設する際の労働力を管理するため、石碑にその功績とともに文字が刻まれた。 | 4. 王が政治や軍事の重要な決定を行うための占いの記録に文字が使われ、祭祀の道具として青銅器が発達した。 |
|--|---|--|--|
- 問5 オーストラリアの都市であるメルボルンにおいて、ヨーロッパ諸国の都市に見られるような重厚な石造りの建築物や教会が立ち並び景観が形成された歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. オランダがインド洋貿易の拠点として開発し、自国の港町を模した景観を作り上げたため | 2. 金鉱の発見以降、多国籍な移民がそれぞれの国の様式を持ち寄って折衷的な街作りを行ったため | 3. イギリスによる植民地支配を受け、支配国の文化や建築様式が強く反映されたため | 4. アメリカ合衆国の統治下で、キリスト教の布教とともに西洋的な都市開発が進められたため |
|---|--|--|--|
- 問6 古代中国の黄河流域で栄えた文明について、出土した文字資料の特徴や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 殷の都の跡から見つかった文字は、現在の漢字の基となっており、主に亀の甲羅などに刻まれていた。 | 2. メソポタミアで生まれた楔形文字が東方に伝わり、粘土板の代わりに骨に刻まれるようになったものである。 | 3. 周の時代に、青銅器の表面に文字を鑄込む「金文」として始まり、後に骨に刻まれるようになった。 | 4. 秦の始皇帝が文字の統一を行った際に、動物の骨を再利用して新しい文字体系を作ったものである。 |
|---|--|--|--|
- 問7 1789年に勃発したフランス革命の過程で採択され、近代民主主義の基礎となった宣言があります。この宣言の第1条で「人は、自由かつ権利において平等なものとして生まれ、生存する」と記され、第3条で「すべての主権の根源は、本質的に国民にある」と示されている文書の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|----------|---------|
| 1. 独立宣言 | 2. マグナ・カルタ | 3. 権利の章典 | 4. 人権宣言 |
|---------|------------|----------|---------|
- 問8 バチカンのサン・ピエトロ大聖堂の歴史的背景について記されたレポートにおいて、11世紀末から開始されたキリスト教徒による大規模な軍事遠征の目的として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--------------------------------------|---|--|
| 1. キリスト教の教義に反する考えを持つ人々を裁判にかけ、信仰の純粋性を守ること | 2. シルクロードを通じた東洋との交易を独占し、新しい航路を確保すること | 3. イスラム教勢力の支配下にあった聖地エルサレムをキリスト教徒の手に取り戻すこと | 4. 教会による免罪符（贖宥状）の販売に抗議し、聖書の教えに基づく信仰を確立すること |
|--|--------------------------------------|---|--|
- 問9 古代エジプト文明の特色について述べた説明として、文化的な特徴と建築物の組み合わせが正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 粘土板に刻まれた楔形文字を使用し、天体観測の結果をピラミッドの壁面に記録した。 | 2. 亀の甲羅などに刻まれた甲骨文字を使用し、ナイル川のはんらんを鎮める儀式を行った。 | 3. 太陽暦を用いてはんらん時期を予測し、ジグuratと呼ばれる聖なる塔を各地に建設した。 | 4. 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。 |
|--|---|---|--|
- 問10 日本の歴史を、社会の仕組みの変化に基づいて大きく4つの時代に区分した場合、1500年頃から1800年代後半までの、織田信長・豊臣秀吉による統一政策や江戸幕府の支配が行われていた時代を何と呼びますか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------|-------|----------|
| 1. 近代・現代 | 2. 近世 | 3. 中世 | 4. 原始・古代 |
|----------|-------|-------|----------|
- 問11 アフリカ州の多くの国で見られる、緯線や経線に沿った「直線的な国境線」について、その特徴を説明した記述として正しいものを次の中から選びなさい。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. レアメタルなどの地下資源が地層に沿って直線状に埋蔵されているため、その分布に合わせて引かれた。 | 2. 植民地時代の支配国が、現地の合意を得ることなく地図上で便宜的に引いた境界線に基づいている。 | 3. アフリカ諸国が独立する際、民族紛争を避けるために伝統的な居住区を尊重して引いた線である。 | 4. 自然国境と呼ばれ、大規模な農地開発を行うために地形に合わせて人工的に整えられたものである。 |
|--|--|---|--|
- 問12 古代文明が大河の流域で発展した背景には、自然環境を管理するための社会的な仕組みが深く関わっています。その仕組みと国家の形成について述べた文として正しいものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. どの流域でも石碑に共通の文字が刻まれ、四大文明すべてを統治する中央政府が存在した | 2. 治水や灌漑のために大規模な集団をまとめる強力な指導者が現れ、国家が形成された | 3. 河川がもたらす水害を避けるため、人々は山岳地帯に都市を築き、そこから耕作地へ通った | 4. 大河を利用した船による貿易が唯一の産業となり、商人による合議制の統治が行われた |
|---|---|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 亀の甲羅や動物の骨に刻まれた象形文字であり、東アジアで広く使われる漢字の起源となった。	古代文明で生まれた文字はそれぞれ特徴的な素材に記されました。メソポタミアの楔形文字は粘土板に、エジプトのヒエログリフはパピルスや石碑に、インダス文字は印章に記されています。これらに対し、中国の殷で生まれた甲骨文字は亀の甲羅や獣骨を媒体とした点が特徴です。また、他の文字の多くが滅びたり音を表す文字に変化したりした中で、甲骨文字は意味と音を併せ持つ漢字の直接の祖先として、現代までその系統が続いている点で非常に特異な存在と言えます。
問2	答え 2 ア → イ → ウ → エ	アの渡来人と須恵器は古墳時代、イの正倉院と天平文化は奈良時代、ウの勘合貿易は室町時代、エの朝鮮侵略と陶工は安土桃山時代の出来事です。したがって、年代の古い順に並べるとア（古墳時代）→ イ（奈良時代）→ ウ（室町時代）→ エ（安土桃山時代）となります。
問3	答え 4 孔子	殷の時代からさらに時代が下ると、社会の混乱を収めるための思想が模索されるようになりました。孔子が説いた儒教の教えは、家族や国家の秩序を重視するものであり、日本においても律令国家の形成期から江戸時代の学問に至るまで、長い期間にわたって道德の規範とされました。
問4	答え 4 王が政治や軍事の重要な決定を行うための占いの記録に文字が使われ、祭祀の道具として青銅器が発達した。	殷の時代、政治は占いによって神の意志を問うことで行われており、その内容を刻んだのが甲骨文字です。また、この時期に発達した青銅器は、主に神を祀る儀式（祭祀）や、王の権威を示すための器として作られました。鉄製の農具が普及するのは後の時代のことです。他の選択肢はエジプト文明などの特徴を含んでいます。
問5	答え 3 イギリスによる植民地支配を受け、支配国の文化や建築様式が強く反映されたため	18世紀後半から始まったイギリスによるオーストラリアの植民地支配により、都市計画や建築においてもヨーロッパ様式が導入されました。メルボルンの石造りの建築や教会の存在は、当時の支配国であったイギリスの影響を色濃く示しており、植民地時代の歴史的背景を物語っています。
問6	答え 1 殷の都の跡から見つかった文字は、現在の漢字の基となっており、主に亀の甲羅などに刻まれていた。	中国最古の王朝とされる殷では、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた甲骨文字が使用されていました。これは物の形をかたどった象形文字から発展したもので、漢字の基となった重要な文字です。選択肢にある「楔形文字」はメソポタミア文明のものであり、「金文」は主に周の時代の青銅器に記されたものを指すため、殷の時代の特徴としては甲骨文字が適切です。
問7	答え 4 人権宣言	フランス革命の中で国民議会によって採択されたこの宣言は、封建的な身分制度を否定し、自由・平等、主権在民、私有財産の不可侵など、近代市民社会の原理を確立しました。アメリカの独立宣言（1776年）やイギリスの権利の章典（1689年）としばしば比較されますが、フランス革命という背景と、特に「主権が国民にある」ことを強く打ち出した点が特徴です。
問8	答え 3 イスラム教勢力の支配下にあった聖地エルサレムをキリスト教徒の手に取り戻すこと	十字軍はローマ教皇の呼びかけに呼応したヨーロッパ諸国の王や貴族によって組織されました。主な目的はイスラム教勢力から聖地エルサレムを奪還することでしたが、遠征の過程で地中海東岸への進出や商業的利益の確保といった側面も持つようになり、西ヨーロッパ社会が外の世界へと拡大する契機となりました。
問9	答え 4 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。	エジプト文明では、事物の形を簡略化した象形文字（ヒエログリフ）が用いられ、王（ファラオ）の権力を象徴するピラミッドなどの巨大建築物が造られました。楔形文字やジグuratはメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴であり、それぞれ発生した地域や背景が異なります。
問10	答え 2 近世	日本の歴史区分において、戦国時代の終焉から明治維新までの期間は「近世」に分類されます。この時期は兵農分離が進み、幕藩体制という統一的な政治組織が確立されたことが大きな特徴です。500年頃までの「原始・古代」、武士の台頭が見られる1000年頃からの「中世」と区別されます。
問11	答え 2 植民地時代の支配国が、現地の合意を得ることなく地図上で便宜的に引いた境界線に基づいている。	アフリカの国境線の多くは、かつての植民地支配時代にヨーロッパの列強諸国が引いた境界線をそのまま引き継いでいます。これを「数理的境界」とも呼びます。現地の民族分布や歴史的経緯を無視して一方的に境界が定められたため、本来は一つのまとまりであった民族が複数の国に分断されるといった事態を招きました。これが現代においても、特定の民族が住む地域に埋蔵されるレアメタルなどの資源争奪戦と結びつき、深刻な対立を引き起こす背景となっています。
問12	答え 2 治水や灌漑のために大規模な集団をまとめる強力な指導者が現れ、国家が形成された	大河の氾濫を防ぐ（治水）ことや、農地に計画的に水を引く（灌漑）ためには、膨大な労働力を組織し、管理する必要があります。この指揮をとる者が王などの強力な指導者となり、税の徴収や文字の使用、法律の整備などを通じて国家の仕組みを整えていきました。それぞれの文明は独立して成立しており、世界を統一する中央政府は存在しません。

- 問1 世界史と日本史の年代を照らし合わせたとき、7世紀の出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 1. イエスによるキリスト教の成立と、日本での仏教の伝来 | 2. ムハンマドによるイスラム教の成立と、日本での「大化」の元号の使用 | 3. シヤカによる仏教の創始と、日本での稲作の普及 | 4. 孔子による儒教の成立と、日本での古墳の築造 |
|------------------------------|-------------------------------------|---------------------------|--------------------------|
-
- 問2 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけにより、キリスト教の聖地であるエルサレムをイスラム教勢力から奪還することを目的に組織された軍隊を何といいますか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|---------|---------|
| 1. 十字軍 | 2. ルネサンス | 3. 異端審問 | 4. 宗教改革 |
|--------|----------|---------|---------|
-
- 問3 ローマ教皇を頂点とするキリスト教の宗派で、中世ヨーロッパにおいて、教会の組織を通じて政治や人々の生活など、社会のあらゆる面に多大な影響力を及ぼした組織を何といいますか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------|------------|--------|
| 1. カトリック | 2. 仏教 | 3. プロテスタント | 4. 正教会 |
|----------|-------|------------|--------|
-
- 問4 イタリア半島中部に位置する都市国家から発展し、紀元前6世紀末に貴族を中心とした「共和制」が成立した後、紀元前1世紀には地中海の全域を統一する巨大な帝国へと成長した国家の名前を答えなさい。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|---------|
| 1. ローマ | 2. 長安 | 3. アテネ | 4. バビロン |
|--------|-------|--------|---------|
-
- 問5 アフリカ大陸を北に向かって流れ、その流域において象形文字の使用やピラミッドの建設など、高度な文化を持つ古代文明が成立した河川の名称として正しいものを選んでください。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|------------|
| 1. ナイル川 | 2. ラブラタ川 | 3. メコン川 | 4. ユーフラテス川 |
|---------|----------|---------|------------|
-
- 問6 南アメリカのアンデス山脈の急斜面に位置し、15世紀頃にインカ帝国によって築かれた、精緻な石積みの遺構が特徴的な世界遺産の名称として正しいものを選択してください。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-------------|----------|--------------|
| 1. マチュピチュ | 2. モヘンジョ・ダロ | 3. コロッセオ | 4. アンコール・ワット |
|-----------|-------------|----------|--------------|
-
- 問7 民主政治の成立と発展の歴史について述べた次の文のうち、内容が正しいものはどれですか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 現代の民主政治では、効率性を重視するために市民が直接意思表示を行う直接民主制の要素はすべて廃止されている。 | 2. 17・18世紀に起こった市民革命は、古代ギリシャから途切れることなく続いてきた直接民主制を全国民に広げるために行われた。 | 3. 古代ギリシャのアテネなどで始まった市民による政治は、のちに近代の市民革命を経て、基本的人権を尊重する現代の民主政治へとつながった。 | 4. 紀元前5世紀頃のインダス川流域では、アテネと同様の都市国家が形成され、全住民による直接民主制が確立していた。 |
|--|---|--|---|
-
- 問8 イスラム教の教義が、当時の社会において受け入れられた背景やその仕組みについて説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 唯一神への絶対的な帰依とともに、神の前での平等や信者間の相互扶助を説いたことが、部族を超えた人々の結びつきを強めた。 | 2. 生まれながらの厳格な身分制度を肯定し、それぞれの階級に応じた義務を果たすことが救済への唯一の道であると説いた。 | 3. 各地の伝統的な神々をすべて認める多神教的な立場をとったため、商売繁盛を願う商人層から広く支持された。 | 4. 特定の聖典を持たず、文字の読めない人々でも日々の生活習慣だけで救われるという簡便な教理を特徴とした。 |
|---|--|---|---|
-
- 問9 古代文明で使われた文字の記録方法について、メソポタミア文明における特徴を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|--|------------------------------------|--|
| 1. 柔らかい粘土板に、植物の茎を押し付けて独特の形状の跡を刻んだ。 | 2. バビルスという植物から作られた紙のようなものに、インクを用いて書き残した。 | 3. 亀の甲羅や動物の骨に、鋭利な道具で占いの結果などを刻み込んだ。 | 4. 石碑や神殿の壁面に、王の業績を称えるために具象的な絵を用いた文字を彫った。 |
|------------------------------------|--|------------------------------------|--|
-
- 問10 1492年に製作された現存する世界最古の地球儀には、当時のヨーロッパ人が存在を知らなかった南北アメリカ大陸が描かれていません。この大陸の南部に位置するアンデス山脈を中心に、16世紀前半にスペイン人に滅ぼされるまで独自の石造建築文化を築いた帝国を何といいますか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|---------|-----------|
| 1. アステカ文明 | 2. インカ帝国 | 3. マヤ文明 | 4. インダス文明 |
|-----------|----------|---------|-----------|
-
- 問11 古代文明では、政治の記録や商業のやり取り、カレンダーの作成などのために独自の文字が発明されました。文明の名称と、その拠点となった河川、および使用された文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|----------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 1. 中国文明 – チグリス・ユーフラテス川 – 甲骨文字 | 2. メソポタミア文明 – インダス川 – 楔形文字 | 3. インダス文明 – 黄河 – インダス文字 | 4. エジプト文明 – ナイル川 – 象形文字 (ヒエログリフ) |
|-------------------------------|----------------------------|-------------------------|----------------------------------|
-
- 問12 18世紀後半のフランスにおいて、第一身分の聖職者や第二身分の貴族といった特権階級に対し、第三身分の人々が強く反発し、フランス革命へとつながった背景として正しいものはどれですか。 (2026年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. 聖職者が平民に対してのみ、教会の役職に就くことを義務付け、労働を強いたこと | 2. 国王が特権階級の領地をすべて没収し、平民に平等に分配しようとしたこと | 3. 貴族が産業革命を推進し、平民の伝統的な職を機械によって奪ったこと | 4. 特権階級が免税特権を維持したまま、国家の財政難を解決するために平民への増税を求めたこと |
|--|---------------------------------------|-------------------------------------|--|
-
- 問13 古代文明とその特徴を説明した文として、ナイル川流域で栄えた文明に当てはまるものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 定期的な増水を利用して農耕を行い、太陽暦や象形文字が作られた。 | 2. 黄河や長江の流域で起こり、甲骨文字や青銅器が作られた。 | 3. チグリス川とユーフラテス川の流域で発展し、太陰暦や楔形文字が使われた。 | 4. インダス川の流域で栄え、モヘンジョ・ダロなどの都市遺跡が造られた。 |
|------------------------------------|--------------------------------|--|--------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ムハンマドによるイスラム教の成立と、日本での「大化」の元号の使用	イスラム教は7世紀に成立し、同じ時期の日本では645年に大化の改新が始まり、日本初の元号である「大化」が制定されました。キリスト教の成立は1世紀（日本は弥生時代）、仏教の成立は紀元前（日本は縄文～弥生移行期）、儒教の成立も紀元前であり、いずれも7世紀の出来事ではありません。
問2	答え 1 十字軍	聖地エルサレムの奪還を目的として、11世紀末から約200年にわたって派遣された軍事遠征の名称です。この遠征の結果、ヨーロッパの人々がイスラム世界の高度な文化に触れることとなり、その後の地中海貿易の活発化や、中世ヨーロッパ社会の変容に大きな影響を与えました。
問3	答え 1 カトリック	中世ヨーロッパでは、ローマ教皇を首長とするカトリック教会が精神的な支えとしてだけでなく、政治的にも大きな権威を持っていました。これに対し、16世紀の宗教改革以降に誕生した宗派をプロテスタント、ビザンツ帝国を中心に発展した宗派を正教会と呼び、区別されます。
問4	答え 1 ローマ	イタリア半島中部の小さな都市国家から始まったこの国家は、王政を廃止して貴族による共和制を確立しました。その後、平民の権利拡大や周辺地域への征服活動を通じて勢力を広げ、最終的には地中海を「われらが海」と呼ぶほどの広大な帝国を築き上げました。ギリシャのアテネと異なり、広大な領土を統治するための法整備や土木技術が発達した点も特徴です。
問5	答え 1 ナイル川	エジプト文明は、世界最長級の河川であるナイル川の流域で発達しました。選択肢のうち、メコン川は東南アジア、ユーフラテス川は西アジアのメソポタミア文明、ラブラタ川は南アメリカ大陸を流れる河川です。
問6	答え 1 マチュピチュ	マチュピチュは、現在のペルーにあるインカ帝国の遺跡です。標高約2400メートルの尾根に位置しており、鉄製の道具を持たなかったにもかかわらず、巨大な石を隙間なく組み合わせる高度な石造建築技術が用いられています。その立地から「空中都市」とも呼ばれ、世界文化遺産に登録されています。
問7	答え 3 古代ギリシャのアテネなどで始まった市民による政治は、のちに近代の市民革命を経て、基本的人権を尊重する現代の民主政治へとつながった。	民主政治は紀元前5世紀頃のアテネなどの都市国家で芽生え、その後17・18世紀のイギリス、アメリカ、フランスなどにおける市民革命を通じて、個人の自由や権利を保障する仕組みへと進化しました。現代では、国民が選んだ代表者が議論する間接民主制を基本としながら、国民投票などの直接民主制の仕組みを併用している国も多く見られます。
問8	答え 1 唯一神への絶対的な帰依とともに、神の前での平等や信者間の相互扶助を説いたことが、部族を超えた人々の結びつきを強めた。	イスラム教は、神の前での平等を説き、富の再分配としての喜捨（寄付）や相互扶助を重んじました。この教理が、それまでの血縁や部族単位の対立を乗り越え、イスラム共同体（ウmma）という新しい社会的な繋がりを形成する大きな要因となりました。
問9	答え 1 柔らかい粘土板に、植物の茎を押し付けて独特の形状の跡を刻んだ。	メソポタミア文明が成立した地域では、紙の原料となる植物よりも粘土が豊富に得られたため、記録媒体として粘土板が活用されました。乾く前の柔らかい粘土に茎を押し付けて書く技法が、楔形文字特有の形を生み出しました。他の選択肢は、中国文明の甲骨文字や、エジプト文明のヒエログリフに関する記述です。
問10	答え 2 インカ帝国	南アメリカ大陸のアンデス山脈沿いに広まったこの帝国は、文字を持たない代わりに「キープ」と呼ばれる紐の結び目で情報を記録し、マチュピチュのような高地都市や精巧な石造建築を発達させました。1492年の地球儀に描かれていないのは、コロンブスの到達以前でヨーロッパにその存在が知られていなかったためですが、16世紀にピサロ率いるスペイン人によって征服されました。
問11	答え 4 エジプト文明 - ナイル川 - 象形文字（ヒエログリフ）	エジプト文明は「ナイルのたまもの」と呼ばれる通り、ナイル川の定期的な増水がもたらす肥沃な土壌によって発展し、パピルスなどに記される象形文字を使用しました。メソポタミア文明はチグリス・ユーフラテス川、インダス文明はインダス川、中国文明は黄河や長江の流域でそれぞれ成立しており、河川と文明の正しい対応を把握しておくことが重要です。
問12	答え 4 特権階級が免税特権を維持したまま、国家の財政難を解決するために平民への増税を求めたこと	当時のフランスは、相次ぐ戦争や宮廷の浪費により深刻な財政難に陥っていました。国王はこれを解決するために、第一身分（聖職者）や第二身分（貴族）にも課税しようと試みましたが抵抗に遭いました。結局、負担が第三身分（平民）に押し付けられる形となり、身分制議会である三部会での対立をきっかけに、平民たちの不満が爆発して革命へと発展しました。
問13	答え 1 定期的な増水を利用して農耕を行い、太陽暦や象形文字が作られた。	ナイル川流域で栄えたエジプト文明では、定期的にかかる川の増水を利用して農業が行われ、太陽暦や象形文字が発明されました。その他の選択肢は、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の説明となります。

問1 インダス文明の代表的な遺跡であるモヘンジョ・ダロの構造から読み取れる、この文明の社会的な特徴として、最も適切な説明はどれか。

(2016年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 都市の中心にジググラトと呼ばれる聖塔を築き、神官が政治を行う神権政治を徹底していた | 2. 王の権力を象徴する巨大な墓としてピラミッドが建設され、死後の世界を重視する宗教観を持っていた | 3. 碁盤の目状の道路やレンガ造りの排水溝、公衆浴場などが整備された、計画的な都市運営が行われていた | 4. 周囲を高い城壁で囲んだ都市国家を形成し、外敵の侵入を防ぐことを最優先した軍事的な社会であった |
|--|---|--|---|

問2 紀元前2500年ごろ、インド亜大陸北西部のインダス川流域に成立した古代文明について、モヘンジョ・ダロやハラッパなどの遺跡に見られる都市の大きな特徴として最も適切なものはどれですか。

(2018年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 下水道や公衆浴場などが整備された、高度な計画都市が建設された | 2. 青銅器とともに甲骨文字が用いられ、大規模なかんがい農業が行われた | 3. ジググラトと呼ばれる聖塔を中心とした、複数の都市国家が形成された | 4. 国王の権威を示すために、巨大な石造りのピラミッドや神殿が建設された |
|-----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|

問3 古代中国の殷王朝において、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた文字（甲骨文字）が使用されていた目的や背景として、最も適切な説明はどれですか。

(2017年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. メソポタミア文明から伝わった文字を改良し、王の権力を周辺諸国に誇示するための行政文書として用いた。 | 2. 農作物の収穫や戦争などの国家の重要事項を決定するために、神意を問う占いをを行った結果を記録した。 | 3. 青銅器の表面に鑄造することで、王朝の歴史や先祖への感謝を後世に伝えるための記念碑として使用した。 | 4. 秦の始皇帝が中国を統一した際、各地で異なっていた言語や度量衡を統一するための基準として作成した。 |
|--|---|---|---|

問4 古代文明の発生地について述べた文として、アフリカ北東部のナイル川流域で栄え、象形文字を使用し、ピラミッドなどの巨大建築物を残した文明の名称を答えなさい。

(2019年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-------------|-----------|---------|
| 1. エジプト文明 | 2. メソポタミア文明 | 3. インダス文明 | 4. 中国文明 |
|-----------|-------------|-----------|---------|

問5 インダス川流域で栄えた古代文明の遺跡について、当時の社会の様子を推察する説明として最も適切なものはどれですか。

(2024年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 城壁に囲まれた都市が点在し、各都市で異なる暦や度量衡が使われていたことから、統一された文化を持たない部族連合体であったことがわかる。 | 2. 計画的に配置された道路や水路、巨大な公衆浴場などの跡から、高度な土木技術と組織的な都市運営が行われていたことがわかる。 | 3. 大規模な王墓や死者の書が発見されていることから、死後の世界を重視し、強力な専制君主による統治が行われていたことがわかる。 | 4. 文字を記した粘土板が大量に発掘されており、その解読結果から、肥沃な三日月地帯において灌漑農業を基盤とした交易が盛んであったことがわかる。 |
|---|--|---|---|

問6 次のア～エに示す歴史的事象について、発生した年代の古い順に正しく並べたものはどれですか。
ア：渡来人によって須恵器の作製技術が伝えられた。 イ：聖武天皇の遺品などが正倉院に納められ、天平文化が栄えた。
ウ：足利義満によって明との間で勘合貿易が開始された。 エ：豊臣秀吉による朝鮮侵略の際、連れてこられた陶工により陶芸技術が広まった。

(2025年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 1. イ → ウ → ア → エ | 2. ア → ウ → イ → エ | 3. イ → ア → エ → ウ | 4. ア → イ → ウ → エ |
|------------------|------------------|------------------|------------------|

問7 紀元前16世紀頃に中国の黄河流域で興った、現在確認されている中で中国最古とされる王朝の名前として正しいものを選びなさい。

(2020年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 殷 | 2. 漢 | 3. 隋 | 4. 周 |
|------|------|------|------|

問8 中国の漢の時代に整備された、中国と西アジアや地中海沿岸地域を結ぶ交通路を何と呼びますか。

(2024年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|----------|-----------|
| 1. 御成道 | 2. 海の道 | 3. 万里の長城 | 4. シルクロード |
|--------|--------|----------|-----------|

問9 エジプト、メソポタミア、インダス、中国の各文明において、共通して見られる文化や制度上の特徴として正しいものはどれですか。

(2025年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 鉄製の農具を普及させることで森林を切り開き、広大な農地を確保するとともに、赤道直下の気候を利用して二期作を行った。 | 2. 厳しい乾燥帯での生活を維持するために遊牧を主とし、部族間の対等な契約を記すために象形文字を発明した。 | 3. 大河の水を農地に引く灌漑農業を行い、余剰生産物を管理する中から文字が生まれ、権力の象徴として神殿や宮殿が造られた。 | 4. 高度な石造技術を用いてすべての都市を碁盤の目状に整備し、文字を使わずに結縄（縄の結び目）による記録制度を確立した。 |
|--|---|--|--|

問10 アフリカ大陸北東部を流れるナイル川の流域で栄えた文明において、使用された文字と発達した暦の組み合わせとして正しいものはどれですか。

(2023年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|---------------|----------------|
| 1. 象形文字（ヒエログリフ） — 太陰暦 | 2. 象形文字（ヒエログリフ） — 太陽暦 | 3. 楔形文字 — 太陽暦 | 4. 楔形文字 — 60進法 |
|-----------------------|-----------------------|---------------|----------------|

問11 古代文明では、政治の記録や商業のやり取り、カレンダーの作成などのために独自の文字が発明されました。文明の名称と、その拠点となった河川、および使用された文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。

(2018年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------|-------------------------------|---------------------------------|-------------------------|
| 1. メソポタミア文明 — インダス川 — 楔形文字 | 2. 中国文明 — チグリス・ユーフラテス川 — 甲骨文字 | 3. エジプト文明 — ナイル川 — 象形文字（ヒエログリフ） | 4. インダス文明 — 黄河 — インダス文字 |
|----------------------------|-------------------------------|---------------------------------|-------------------------|

問12 中国の黄河流域で発見された、亀の甲羅や牛の骨に複雑な形状の文字が刻まれた資料について、この文字を使用していた王朝とその背景の説明として最も適切なものはどれですか。

(2020年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---------------------------------------|
| 1. 殷の時代に、王が政治の重要事項を占った結果などを記録するために使用された。 | 2. 隋の時代に、科挙の試験を正確に実施するために標準化された書体として広まった。 | 3. 漢の時代に、儒教の教えを広く民衆に伝えるための石碑に刻むために作られた。 | 4. 秦の時代に、始皇帝が文字を統一して全国で公式に使用するために定めた。 |
|--|---|---|---------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 碁盤の目状の道路やレンガ造りの排水溝、公衆浴場などが整備された、計画的な都市運営が行われていた	インダス文明の都市遺跡には、当時の他の文明と比較しても際立って優れた都市計画の跡が見られます。住居跡からはレンガで作られた井戸や排水設備、さらには大規模な浴場などが発見されており、高度な土木技術と公衆衛生に対する意識の高さがうかがえます。このようなインフラの整備は、社会全体が統制された計画的な生活を送っていたことを示唆しています。
問2	答え 1 下水道や公衆浴場などが整備された、高度な計画都市が建設された	インダス文明の代表的な遺跡であるモヘンジョ・ダロやハラッパは、焼成レンガを用いた整然とした街並みが大きな特徴です。特に、網の目のように張り巡らされた排水用の下水道や、共同で利用されたと考えられる大規模な公衆浴場などは、当時の技術水準が極めて高く、都市が極めて計画的に設計されていたことを物語っています。
問3	答え 2 農作物の収穫や戦争などの国家の重要事項を決定するために、神意を問う占いをを行った結果を記録した。	古代中国の殷王朝は、宗教的権威によって国を治める「祭政一致」の性格が強い国家でした。甲骨文字は、豊作の祈願、戦争の成否、天候の予測といった政治上の重大な決断を下すための「占い」の内容や結果を記録するために使われました。資料に見られる骨や甲羅の表面に刻まれた細い線のような跡は、神託を記録した当時の公文書としての役割を持っていました。
問4	答え 1 エジプト文明	ナイル川の定期的な増水によってもたらされる肥沃な土地を基盤に発展した文明です。天文学が発達して太陽暦が作られたほか、パピルスに記される象形文字（ヒエログリフ）などの文化が生まれました。
問5	答え 2 計画的に配置された道路や水路、巨大な公衆浴場などの跡から、高度な土木技術と組織的な都市運営が行われていたことがわかる。	モヘンジョ・ダロなどのインダス文明の遺跡では、規格化された焼成レンガが使用され、碁盤の目状に区画された道路や、各家庭からつながる排水溝が整備されていました。このような整然とした都市の構造は、共通の規格や高度な測量・土木技術を持つ強力な統治機構が存在したことを示唆しています。
問6	答え 4 ア→イ→ウ→エ	アの渡来人と須恵器は古墳時代、イの正倉院と天平文化は奈良時代、ウの勘合貿易は室町時代、エの朝鮮侵略と陶工は安土桃山時代の出来事です。したがって、年代の古い順に並べるとア（古墳時代）→イ（奈良時代）→ウ（室町時代）→エ（安土桃山時代）となります。
問7	答え 1 殷	中国の文明は大河の流域で発達しました。その中でも黄河流域では紀元前16世紀頃にこの王朝が成立し、青銅器の使用や、神意を問う占いによる政治が行われていました。後に続く周や、広大な帝国を築いた漢、中国を再統一した隋よりも古い時代にあたります。
問8	答え 4 シルクロード	漢の武帝の時代に派遣された張騫の遠征などをきっかけとして、中国の特産品である絹が西方へ運ばれたことから「絹の道」とも呼ばれます。この道を通じて、西方の文化や宗教が中国へ、そして日本へと伝わるきっかけとなりました。
問9	答え 3 大河の水を農地に引く灌漑農業を行い、余剰生産物を管理する中から文字が生まれ、権力の象徴として神殿や宮殿が造られた。	古代文明の多くは、大河の流域で灌漑による農耕や牧畜を基盤として成立しました。生産力が向上して人口が増えると、集団を統率する支配者が現れ、その威信を示すための巨大建築物（神殿・宮殿）が造られました。また、農作物の収穫量や家畜の数を記録するために文字が考案され、文明の発展を支える重要な手段となりました。
問10	答え 2 象形文字（ヒエログリフ） — 太陽暦	ナイル川流域のエジプト文明では、川の定期的な氾濫時期を予測する必要から天文学が発達し、1年を365日とする太陽暦が作られました。また、神殿や墓の壁画などには象形文字（ヒエログリフ）が刻まれました。一方、楔形文字や60進法、太陰暦は、チグリス川・ユーフラテス川流域のメソポタミア文明の特徴です。
問11	答え 3 エジプト文明 — ナイル川 — 象形文字（ヒエログリフ）	エジプト文明は「ナイルのたまもの」と呼ばれる通り、ナイル川の定期的な増水がもたらす肥沃な土壌によって発展し、パピルスなどに記される象形文字を使用しました。メソポタミア文明はチグリス・ユーフラテス川、インダス文明はインダス川、中国文明は黄河や長江の流域でそれぞれ成立しており、河川と文明の正しい対応を把握しておくことが重要です。
問12	答え 1 殷の時代に、王が政治の重要事項を占った結果などを記録するために使用された。	殷の王は、祭祀や戦争、農作物の収穫などの重要事項を、亀の甲羅や牛の骨を焼いたときに入る「ひび」の形で占っていました。その占いの内容や結果を刻んだものが甲骨文字であり、当時の政治が宗教的な権威に基づいていたことを示しています。

問1 紀元前2500年ごろ、インド亜大陸西部のインダス川流域に成立した古代文明について、モヘンジョ・ダロやハラッパなどの遺跡に見られる都市の大きな特徴として最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)

1. 国王の権威を示すために、巨大な石造りのピラミッドや神殿が建設された
2. ジググラトと呼ばれる聖塔を中心とした、複数の都市国家が形成された
3. 青銅器とともに甲骨文字が用いられ、大規模なかんがい農業が行われた
4. 下水道や公衆浴場などが整備された、高度な計画都市が建設された

問2 紀元前3000年ごろ、西アジアのチグリス川とユーフラテス川の流域で栄えた文明は、肥沃な土地を利用して灌漑農業が行われ、粘土板に刻まれる楔形文字などの独自の文化を生み出しました。この文明の名称として正しいものを選択してください。 (2018年 高知県公立入試 類似)

1. 中国文明
2. インダス文明
3. エジプト文明
4. メソポタミア文明

問3 古代文明が共通して大河の流域で発達した理由と、その社会の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)

1. 赤道周辺の熱帯地域において、自然の産物を利用した狩猟採集を行い、すべての住民が平等に暮らすための巨大な宮殿を建設した。
2. 大河の氾濫を防ぐための治水や灌漑によって農業生産力が高まり、王などの支配者が現れて神殿を築き、記録のために文字を使用した。
3. 山岳地帯の厳しい自然環境に適応するため、牧畜を中心とした生活を送り、文字を持たずに口伝のみで法律や歴史を伝承した。
4. すべての文明において碁盤の目状の計画的な都市が建設され、海岸沿いの交易によって得た富を使い、市民による民主的な議事堂を建設した。

問4 紀元前5世紀頃のアテネなど、古代ギリシャの都市国家で見られた政治の仕組みについて、その特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)

1. 河川の治水を目的とした強力な王権のもとで、官僚による中央集権的な政治が行われていた。
2. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度があり、特定の身分のみが政治を独占していた。
3. 労働を奴隷に依存する社会構造のもと、市民が直接話し合いに参加する政治が行われていた。
4. 広大な領土を統治するために、各地に知事を派遣して徴税を行う仕組みが整えられていた

問5 18世紀後半から、オーストラリアがイギリスの支配下に置かれ、開拓や資源の獲得の拠点となっていた歴史的な状態を指す用語として、最も適切なものを選択してください。 (2016年 山口県公立入試 類似)

1. 保護国
2. 自治領
3. 植民地
4. 委任統治領

問6 チグリス川・ユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明では、粘土板に葦（あし）の茎などを押し付けて、楔（くさび）のような独特な形を組み合わせた文字が使われていました。この文字の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 楔形文字
2. ヒエログリフ
3. 甲骨文字
4. アルファベット

問7 かつて日本列島には土器が出現する前の時代は存在しないと考えられていましたが、1949年に相沢忠洋氏が群馬県にある特定の遺跡で、火山灰が堆積した関東ローム層の中から石を打ち欠いて作られた道具を発見したことで、その定説が覆されました。このとき発見された道具の名称と、遺跡名の組み合わせとして正しいものを選択してください。 (2023年 三重県公立入試 類似)

1. 打製石器・三内丸山遺跡
2. 打製石器・岩宿遺跡
3. 磨製石器・三内丸山遺跡
4. 磨製石器・岩宿遺跡

問8 7世紀のアラビア半島において、唯一の神アラーから啓示を受けたムハンマドによって創始された宗教は何か、名称を答えなさい。 (2026年 三重県公立入試 類似)

1. キリスト教
2. ヒンドゥー教
3. 仏教
4. イスラム教

問9 古代中国の秦の時代に整備された「万里の長城」に関連する記述として、歴史的な背景を正しく説明しているものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)

1. 匈奴などの北方遊牧民族の侵入を防ぐために、大規模な防衛線として築かれた。
2. 農業生産を高めるために、黄河の氾濫を抑える目的で建設された。
3. 日本から派遣された遣隋使や遣唐使が、最先端の都の造りを学ぶための手本となった。
4. シルクロードを通じた西方との貿易を独占するために、関所としてのみ活用された。

問10 紀元前5世紀頃の世界各地の統治形態を比較したとき、当時のギリシャにおける状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 大分県公立入試 類似)

1. ボリスと呼ばれる小規模な都市国家が数多く成立し、それぞれが独立して統治を行っていた。
2. ピラミッドを建設した王のように、神の化身としての絶対的な権力を持つ個人による統治が主流であった。
3. 有力な王や皇帝が広大な領土を一括して支配する中央集権的な国家が形成されていた。
4. 万里の長城などの大規模な土木作業を国家の総力で指揮する、強力な皇帝による統治が行われていた。

問11 古代文明で用いられた文字とその記録媒体の組み合わせとして、メソポタミア文明に該当する説明はどれか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)

1. 黄河の流域で、亀の甲羅や牛の骨に刻んで古いの結果などを記録した。
2. インダス川流域で、印章に動物の姿などととも絵文字として刻まれた。
3. ナイル川流域で、パピルスと呼ばれる植物から作られた紙のようなものに記された。
4. 葦のペンをを用い、乾燥させる前の柔らかい粘土板に押し当てるようにして刻まれた。

問12 古代ギリシャの代表的なボリスであるアテネにおいて、成人男子の市民全員が参加し、多数決によって国の重要な方針を決定した最高議決機関を何と呼びますか。 (2025年 山口県公立入試 類似)

1. 元老院
2. 帝国議会
3. 三部会
4. 民会

問13 日本列島の旧石器時代における人々の生活環境や道具について述べた説明として、最も適切なものはどれか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)

1. 土器を使用して食物を煮るようになり、定住生活が始まった。
2. 大陸から稲作の技術が伝わり、大規模な環濠集落が形成された。
3. ナウマンゾウなどの大型の動物を追い、移動しながら生活していた。
4. 表面を磨いて形を整えた磨製石器を使い、木を加工して家を建てた。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 下水道や公衆浴場などが整備された、高度な計画都市が建設された	インダス文明の代表的な遺跡であるモヘンジョ・ダロやハラッパは、焼成レンガを用いた整然とした街並みが大きな特徴です。特に、網の目のように張り巡らされた排水用の下水道や、共同で利用されたと考えられる大規模な公衆浴場などは、当時の技術水準が極めて高く、都市が極めて計画的に設計されていたことを物語っています。
問2	答え 4 メソポタミア文明	チグリス川とユーフラテス川の二つの河川の間に位置する地域では、定期的な増水によって運ばれる肥沃な土壌を利用した農業が発展しました。この地域では楔形文字のほかに、太陰暦や六十進法が考案され、その後の文明に大きな影響を与えました。
問3	答え 2 大河の氾濫を防ぐための治水や灌漑によって農業生産力が高まり、王などの支配者が現れて神殿を築き、記録のために文字を使用した。	大河の周辺では、定期的な氾濫によって運ばれる肥沃な土壌を利用した農耕が可能でしたが、大規模な治水や灌漑を行うには多くの人々を組織化する強力な指導者が必要でした。こうして誕生した国家の王は、自らの権力を示すために神殿や宮殿を建設し、徴税や行政の記録、法律の公布などの必要性から文字を発明して使用しました。
問4	答え 3 労働を奴隷に依存する社会構造のもと、市民が直接話し合いに参加する政治が行われていた。	古代ギリシャの都市国家（ポリス）であるアテネでは、成人男性市民が民会に出席して直接政策を決定する直接民主政治が行われました。この市民による政治参加を支えていたのは、生産労働に従事していた奴隷の存在です。この仕組みは現代の民主政治の起源とされています。
問5	答え 3 植民地	1788年にイギリスの船団がシドニーに到着して以降、オーストラリアはイギリスの流刑地や定住地として開発されました。このように、ある国が自国の主権を国外に広げ、軍事的・経済的に支配した土地を植民地と呼びます。当初は先住民であるアボリジニの居住地でしたが、イギリスはこれらを「無主の地」として支配を強めました。
問6	答え 1 楔形文字	メソポタミア文明では、川の流域で入手しやすかった粘土を板状にし、そこに植物の茎などを押し当てることで記録を残しました。この時についた跡が「くさび」の形に見えることから、楔形文字と呼ばれます。甲骨文字は中国文明、ヒエログリフはエジプト文明で使われた文字です。
問7	答え 2 打製石器・岩宿遺跡	群馬県の岩宿遺跡で打製石器が発見されたことにより、日本列島に旧石器時代（土器出現前の時代）が存在したことが初めて証明されました。打製石器は石を打ち欠いて鋭い刃を作った道具で、これに対して石を磨いて形を整えたものは磨製石器と呼ばれ、後の新石器時代（日本では縄文時代以降）に普及しました。三内丸山遺跡は青森県にある縄文時代の大規模な集落跡です。
問8	答え 4 イスラム教	ムハンマドは商業都市メッカで、唯一神アラールの啓示を受けたとしてこの宗教を始めました。聖典をコーランとし、信者の平等や一日に数回の礼拝など、生活全般にわたる厳しい教えを定めたことで、アラビア半島から急速に広まりました。
問9	答え 1 匈奴などの北方遊牧民族の侵入を防ぐために、大規模な防衛線として築かれた。	万里の長城は、秦の始皇帝が北方の遊牧民族である匈奴（きょうど）などの侵入を阻止するために、それまで各国が築いていた壁を修復・連結して大規模な防衛システムとしたものです。この巨大な建造物は、その後の王朝でも修復や拡大が繰り返され、中国の北方を守る重要な境界線となりました。都のモデルとなったのは長安などの「都城」であり、万里の長城とは役割が異なります。
問10	答え 1 ポリスと呼ばれる小規模な都市国家が数多く成立し、それぞれが独立して統治を行っていた。	紀元前5世紀頃のギリシャは、エジプトや後に登場する秦・ローマ帝国のような大規模な統一国家ではなく、「ポリス」と呼ばれる自立した都市国家が集まって構成されていました。アテネやスパルタといった各ポリスは独自の統治を行っており、特にアテネでは市民による民主政が発達するなど、広域を支配する君主制とは異なる政治文化を持っていました。
問11	答え 4 葦のペンを用い、乾燥させる前の柔らかい粘土板に押し当てるようにして刻まれた。	メソポタミア文明では、地域で豊富に得られた粘土を記録媒体として活用しました。エジプト文明のパピルスや、中国（殷）の甲骨など、それぞれの文明は身近にある材料を利用して文字を残しました。メソポタミアの粘土板は、乾燥させたり焼いたりすることで、長期的な保存が可能となりました。
問12	答え 4 民会	アテネでは、王や一部の貴族ではなく、市民が自ら政治を行う「民主政」が発達しました。その中心的な役割を担ったのが「民会」です。市民はアゴラ（広場）などに集まり、対話や議論を通じて戦争の開始や法律の制定といった重要な決断を下しており、これは現代の議会政治のルーツの一つとされています。
問13	答え 3 ナウマンゾウなどの大型の動物を追い、移動しながら生活していた。	旧石器時代は氷河時代とも重なり、日本列島が大陸と陸続きになる時期がありました。当時の人々は打製石器を用い、食料となるナウマンゾウやヘラジカなどの大型動物を追って移動を繰り返す生活を送っていました。土器の使用や定住生活が始まるのは、気候が温暖になった後の縄文時代からです。

問1 古代中国の黄河文明で用いられた「甲骨文字」について、その特徴や歴史的背景を説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。

(2017年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|--|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. シュメール人が粘土板に刻んだ文字で、のちに周辺諸国へと広まった。 | 2. フェニキア人が考案した表音文字で、のちのアルファベットの基礎となった。 | 3. 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。 | 4. エジプトでパピルスという紙に書かれた文字で、王の業績を記録した。 |
|-------------------------------------|--|--------------------------------------|-------------------------------------|

問2 古代エジプト文明の特色について述べた説明として、文化的な特徴と建築物の組み合わせが正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 亀の甲羅などに刻まれた甲骨文字を使用し、ナイル川のはんらんを鎮める儀式を行った。 | 2. 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。 | 3. 太陽暦を用いてはんらん時期を予測し、ジグuratと呼ばれる聖なる塔を各地に建設した。 | 4. 粘土板に刻まれた楔形文字を使用し、天体観測の結果をピラミッドの壁面に記録した。 |
|---|--|---|--|

問3 円形闘技場（コロッセウム）に代表される大規模な石造建築物が造られた古代ローマ帝国では、キリスト教に対する扱いが時代とともに大きく変化しました。その経緯を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---|
| 1. 建国当初からキリスト教を保護し、シルクロードを通じて東アジアへ広めた | 2. 当初は厳しい迫害を行っていたが、のちに公認され、最終的に国教となった | 3. 高度な天文学や数字の知識を持つキリスト教徒を優遇し、建国初期から公認していた | 4. ギリシャの民主政治の影響を受け、建国時から一貫してキリスト教を国教としていた |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---|

問4 16世紀以降の南アメリカ大陸における、ヨーロッパ諸国の進出と植民地化の様子について説明した文として、正しいものはどれですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 16世紀からイギリスやフランスが大陸へ進出し、先住民と協力して新しい国家を建設した。 | 2. 18世紀からスペインやポルトガルが大陸へ進出し、先住民の文明を保護しながら統治した。 | 3. イギリスやオランダが大陸へ進出し、キリスト教の布教を禁止して植民地を広げた。 | 4. スペインやポルトガルが大陸へ進出し、先住民を征服して広大な領土を支配した。 |
|---|---|---|--|

問5 インダス文明の遺跡から出土した、一角獣のような動物のレリーフと象形文字のような記号が刻まれた長方形の石製品について、その特徴や背景を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|-------------------------------|--|--|
| 1. これらはパピルスと呼ばれ、文字はナイル川流域の王の事績を記録したものである。 | 2. これらは印章と呼ばれ、文字は現在も解読されていない。 | 3. これらは甲骨と呼ばれ、文字は亀の甲羅や動物の骨に刻まれた中国最古の文字である。 | 4. これらは粘土板と呼ばれ、文字はメソポタミアとの交易記録を記した楔形文字である。 |
|---|-------------------------------|--|--|

問6 インダス川流域で栄えた古代文明の遺跡について、当時の社会の様子を推察する説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 計画的に配置された道路や水路、巨大な公衆浴場などの跡から、高度な土木技術と組織的な都市運営が行われていたことがわかる。 | 2. 大規模な王墓や死者の書が発見されていることから、死後の世界を重視し、強力な専制君主による統治が行われていたことがわかる。 | 3. 文字を記した粘土板が大量に発掘されており、その解読結果から、肥沃な三日月地帯において灌漑農業を基盤とした交易が盛んであったことがわかる。 | 4. 城壁に囲まれた都市が点在し、各都市で異なる暦や度量衡が使われていたことから、統一された文化を持たない部族連合体であったことがわかる。 |
|--|---|---|---|

問7 紀元前16世紀ごろ、中国の黄河流域におこった古代国家において、神への問いかけや占いの結果を記録するために、亀の甲羅や牛の骨に刻んで使われていた文字を何と言いますか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| 1. インダス文字 | 2. 楔形文字 | 3. 象形文字 | 4. 甲骨文字 |
|-----------|---------|---------|---------|

問8 アフリカ大陸を北に向かって流れ、その流域において象形文字の使用やピラミッドの建設など、高度な文化を持つ古代文明が成立した河川の名称として正しいものを選んでください。 (2018年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|------------|----------|
| 1. メコン川 | 2. ナイル川 | 3. ユーフラテス川 | 4. ラブラタ川 |
|---------|---------|------------|----------|

問9 安土桃山時代に行われた朝鮮侵略（文禄・慶長の役）に関連して、日本の伝統的な陶芸技術が大きく発展した理由として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 渡来人が大陸から新しく須恵器の作製技術を日本に伝えたから。 | 2. 明から勘合を取り寄せて質の高い陶磁器を大量に輸入したから。 | 3. 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。 | 4. 聖武天皇が保護した正倉院の宝物を手本にして作られたから。 |
|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|

問10 マチュピチュを築いたインカ帝国の特徴について述べた文として、正しいものを選択してください。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度を維持し、仏教やヒンドゥー教が興る基盤となった。 | 2. ナイル川の氾濫を利用した農業を行い、国王のために巨大なピラミッドを建造した。 | 3. インダス川流域で栄え、高度な下水道完備やレンガ造りの都市計画を特徴としていた。 | 4. 文字は持たなかったが、結んだ紐の形や色で情報を伝える「キープ（結縄）」という手段を用いていた。 |
|---|---|--|--|

問11 四大文明の一つであるメソポタミア文明について、その特徴や文化的背景を説明した文として最も適切なものは、次のうちどれですか。

(2021年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. ティグリス川とユーフラテス川の増水時期を予測する必要から、天文学が発達し、太陰暦や六十進法が生まれた。 | 2. ナイル川の定期的な氾濫を管理するために、測量術が発達し、太陽暦や象形文字が使われた。 | 3. インダス川流域で都市文明が発達し、印章などに刻まれた独自の未解読文字が使われた。 | 4. 黄河や長江の流域で青銅器文化が発達し、亀の甲羅などに甲骨文字が刻まれた。 |
|--|---|---|---|

問12 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけに応じて組織された「十字軍」が、長期にわたって大規模な遠征を繰り返した主な目的として正しいものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 1. 地中海周辺のキリスト教諸国を武力によって統一すること | 2. 免罪符（贖宥状）を販売するための新しい市場を開拓すること | 3. プロテスタントの勢力を抑えるために新航路を発見すること | 4. 聖地エルサレムをイスラム勢力の支配から奪還すること |
|-------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|------------------------------|

問13 紀元前3世紀、戦国時代の中国を初めて統一した人物は、北方の遊牧民の侵入を防ぐためにそれまでの防壁を連結・整備しました。この人物として正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|---------|-------|----------|
| 1. フビライ・ハン | 2. 西郷隆盛 | 3. 孔子 | 4. 秦の始皇帝 |
|------------|---------|-------|----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。	甲骨文字は、紀元前1600年ごろの殷（商）の遺跡から発見された文字です。主に占いという宗教的な儀式の記録のために用いられましたが、その形や構造がのちの時代の漢字へと直接つながっている点が大きな歴史的意義を持っています。他の選択肢にある楔形文字（メソポタミア）やヒエログリフ（エジプト）とは成立過程や地域が異なります。
問2	答え 2 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。	エジプト文明では、事物の形を簡略化した象形文字（ヒエログリフ）が用いられ、王（ファラオ）の権力を象徴するピラミッドなどの巨大建築物が造られました。楔形文字やジググラトはメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴であり、それぞれ発生した地域や背景が異なります。
問3	答え 2 当初は厳しい迫害を行っていたが、のちに公認され、最終的に国教となった	ローマ帝国は初期において、多神教の立場から皇帝崇拝を拒むキリスト教を「国家に反するもの」として処刑などの迫害を行いました。しかし、4世紀初めにコンスタンティヌス帝が信仰を認め（公認）、その後、帝国の分裂を防ぎ統治の正当性を支える基盤とするために、4世紀末には唯一の公式な宗教（国教）として定められました。シルクロードや民主政治などは、ローマ帝国のキリスト教政策とは異なる背景を持つ用語です。
問4	答え 4 スペインやポルトガルが大陸へ進出し、先住民を征服して広大な領土を支配した。	16世紀の大航海時代以降、ヨーロッパ諸国は海外進出を本格化させました。南アメリカ大陸には主にスペインとポルトガルが到達し、インカ帝国などの先住民の文明を征服して植民地としました。この影響で、現在もブラジルではポルトガル語、それ以外の多くの国ではスペイン語が公用語として使われ、カトリックを信仰する人々が多いという文化的特徴が見られます。イギリスやオランダが中心となったわけではなく、また18世紀よりも前から進出は始まっていた。
問5	答え 2 これらは印章と呼ばれ、文字は現在も解読されていない。	インダス文明の遺跡からは、滑石（かっせき）で作られた四角い印章が多数発見されています。そこには一角獣や牛、象などの動物の姿とともに独自の文字が刻まれており、荷物の封印などに使用されたと推測されています。他の古代文字が解読されていく中で、この文字は解読が進んでいないため、文明の政治体制や信仰の詳細は謎に包まれています。
問6	答え 1 計画的に配置された道路や水路、巨大な公衆浴場などの跡から、高度な土木技術と組織的な都市運営が行われていたことがわかる。	モヘンジョ・ダロなどのインダス文明の遺跡では、規格化された焼成レンガが使用され、碁盤の目状に区画された道路や、各家庭からつながる排水溝が整備されていました。このような整然とした都市の構造は、共通の規格や高度な測量・土木技術を持つ強力な統治機構が存在したことを示唆しています。
問7	答え 4 甲骨文字	古代中国の殷では、政治の重要な決定を占いに頼っており、その内容を記録した文字が現在の漢字の原型となりました。エジプトの象形文字、メソポタミアの楔形文字、インダス文明のインダス文字など、他の古代文明で使われていた文字との違いを区別しておく必要があります。
問8	答え 2 ナイル川	エジプト文明は、世界最長級の河川であるナイル川の流域で発達しました。選択肢のうち、メコン川は東南アジア、ユーフラテス川は西アジアのメソポタミア文明、ラブラタ川は南アメリカ大陸を流れる河川です。
問9	答え 3 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。	安土桃山時代に豊臣秀吉が行った朝鮮侵略の際、連れてこられた朝鮮の陶工たちによって有田焼や薩摩焼などの優れた陶芸技術が日本に伝わり発展しました。勘合貿易は室町時代、須恵器の伝来は古墳時代、正倉院は奈良時代の出来事となります。
問10	答え 4 文字は持たなかったが、結んだ紐の形や色で情報を伝える「キープ（結縄）」という手段を用いていた。	インカ帝国は、15世紀から16世紀にかけて南アメリカ大陸の広大な範囲を統治した帝国です。独自の文字を持たなかったため、数字や情報を記録・伝達するために「キープ」と呼ばれる紐の結び目を利用していました。また、マチュピチュのような険しい山岳地帯に都市を築くための石造建築技術や、効率的な道路網（インカ道）を整備していたことも大きな特徴です。
問11	答え 1 ティグリス川とユーフラテス川の増水時期を予測する必要から、天文学が発達し、太陰暦や六十進法が生まれた。	メソポタミア文明は、不規則な氾濫を繰り返すティグリス川とユーフラテス川の流域で成立しました。そのため、農業の管理に不可欠な暦や数学が高度に発達しました。この地域で生まれたくさび形文字は、のちに周辺の民族にも広まり、西アジア全体の文化の基礎となりました。選択肢にある「ナイル川」はエジプト文明、「インダス川」はインダス文明、「黄河・長江」は中国文明に関する記述です。
問12	答え 4 聖地エルサレムをイスラム勢力の支配から奪還すること	11世紀にイスラム勢力のセルジューク朝がキリスト教の聖地であるエルサレムを占領したことを受け、ローマ教皇ウルバヌス2世が奪還を呼びかけたことが始まりです。この遠征は約200年にわたって続けられ、ヨーロッパ社会の変化に大きな影響を与えました。
問13	答え 4 秦の始皇帝	紀元前221年に中国を初めて統一した秦の始皇帝は、強力な中央集権体制を確立しました。北方の騎馬遊牧民である匈奴（きょうど）の侵攻に備え、それまで各国が築いていた長城を修築・連結して「万里の長城」を完成させました。孔子は春秋時代の儒教の始祖、フビライ・ハンは13世紀の元（モンゴル帝国）の皇帝、西郷隆盛は日本の幕末から明治にかけて活躍した人物です。